

2018年度第1回理事会報告

開催日時：2018年5月26日（土） 18：00～19：45

開催場所：立教大学池袋キャンパス12号館第1、2会議室（東京都豊島区西池袋3-34-1）

I. 会長挨拶

岩崎会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

総務担当金子理事より、岩崎晋也會長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第43条」に規定されている要件を充足したので「2018年度第1回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、岩崎晋也會長、市川一宏監事、小林良二監事を議事録署名人として選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当金子理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、77名全員の2018年度入会が満場一致で承認された。

第2号議案 2018年度予算案の変更について

財務担当湯澤理事より、2017年度第5回理事会で承認された2018年度予算案からの変更点について配布資料に基づき説明があった。

第3号議案 2017年度事業報告、決算報告および監査報告

総務担当金子理事より、配布資料に基づき2017年度の各事業が滞りなく遂行された旨の報告があり、財務担当湯澤理事より法人全体および各事業における2017年度決算について詳細な説明があった。市川監事より5月1日に実施された2017年度期末監査について報告があり、審議の結果、2017年度事業報告、決算報告および監査報告を5月27日開催の「2018年度定時社員総会」に上程することが満場一致で承認された。

第4号議案 共著論文に学会賞奨励賞（論文部門）を授与する際の手続き内規について

学会賞審査委員会担当大島理事より配布資料に基づき説明があった。審議の結果、内規および同意書が満場一致で承認された。2019年度学会賞審査対象図書の推薦募集時から本内規を添付して会員に周知することを確認した。

第5号議案 一般社団法人日本社会福祉学会機関誌『社会福祉学』投稿要領の改定について

機関誌担当坪理事より、査読システムの導入に伴い、2018年度定時社員総会にて新たに制定予定の研究倫理規程に基づいて、機関誌『社会福祉学』投稿要領を改定するとの説明があった。審議の結果、満場一致で承認された。

第 6 号議案 研究倫理規程に違反する行為申立書の改定について

研究倫理に関する検討委員会担当山田理事より配布資料に基づき説明があった。審議の結果、満場一致で承認された。

第 7 号議案 一般社団法人日本社会福祉学会委員会規程の改定について

総務担当金子理事より、2017 年度第 5 回理事会にて「若手・女性研究者に対する支援検討委員会」を 2018 年度から常設委員会として設置することが承認されたことに伴い、「一般社団法人日本社会福祉学会委員会規程」の改正を行うとの説明があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第 8 号議案 一般社団法人日本社会福祉学会旅費規程申し合わせ事項について

総務担当金子理事より、配布資料に基づき説明があった。まずは本申し合わせ事項を一年間運用し、改良を重ねていく案が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

第 9 号議案 日本ソーシャルワーク教育学校連盟の担当理事交代について

岩崎会長より、日本ソーシャルワーク教育学校連盟の総会にて、本学会からの担当理事が岩崎晋也会長から金子光一理事に交代する旨が承認されたとの説明があり、満場一致で承認された。

第 10 号議案 その他

特になし。

IV. 報告事項

1. 2017 年度会員動向および退会報告

総務担当金子理事より 2017 年度年会費の納入状況および納入率について配布資料に基づき説明があった。また、2017 年度に退会した会員の名簿を確認した。

2. 2018 年度定時社員総会準備状況および当日の進行について

総務担当金子理事より、総会当日の進行等について配布資料に基づき説明があった。

3. 第 6 期委員会構成について

総務担当金子理事より、第 6 期委員会の委員構成予定について配布資料に基づき説明があった。

4. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当原田理事より、春季大会、秋季大会、フォーラムの準備状況について配布資料に

に基づき説明および報告があった。

5. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌担当理事より審議事項第 5 号にて報告済みである。

6. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員長黒木理事より配布資料に基づき説明があった。

2017年10月に日中韓三カ国における研究交流の推進に関する覚書を締結したことにより、2018年度より本格的に三カ国の学術交流が始まり、第66回秋季大会（於：金城学院大学）では日本が主催国となって国際学術交流シンポジウムを開催する予定であるとの報告があった。

7. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当大島理事より、配布資料に基づき、学会賞の選考経過および今後のスケジュールについて報告があった。

8. 広報委員会からの報告

広報委員会担当小原理事より、6月下旬にWEB公開を予定している学会ニュース78号の進捗状況について配布資料に基づき報告があった。

9. 若手・女性研究者に対する支援検討委員会からの報告

若手・女性研究者に対する支援検討委員会担当保正理事より、2018年度定時社員総会にて報告予定である「若手・女性研究者の研究・生活の現状と研究促進に向けた課題—若手・女性会員の支援のあり方に関するアンケート調査報告書—【概要】」について、配布資料に基づき報告があった。

10. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・東北地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・関東地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・中部地域ブロック：2018年4月21日に2018年度春の研究例会を開催した。
- ・関西地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・中国四国地域ブロック：7月14日に開催予定の2018年度第50回記念大会の準備状況および機関誌の発行準備状況について報告があった。中山間地域の社会福祉問題の研究成果をまとめた論文集が3月末付で刊行され、6月に中国・四国地域ブロック会員および関係者に発送予定である。
- ・九州地域ブロック：報告事項は特になし。

11. その他（後援依頼、他）

・後援依頼 6 件について

総務担当金子理事より、後援依頼 6 件について、過年度の実績があることから承諾したとの報告があった。

・関連団体からの報告

1. 日本社会福祉系学会連合

湯澤理事より、5 月 27 日 17 時 10 分より東京通信大学にて 2018 年度総会を行うとの報告があった。

2. ソーシャルケアサービス従事者研究協議会

岩崎会長より、ソーシャルケアサービス従事者研究協議会の今後の活動方針について報告があった。

3. 社会政策関連学会協議会

岩崎会長より、6 月 30 日に「初めての査読論文—経験者が語る投稿から掲載まで」と題した勉強会が開催され、本学会から第 5 期機関誌編集委員長の坪理事が講師として登壇予定であるとの報告があった。

4. 社会学系コンソーシアム：黒木副会長より報告

黒木副会長より、日本社会福祉学会から次期副理事長が選出されたとの報告があり、第 6 期役員候補者の坪理事が次期担当となることを確認した。

議長は、議事終了を告げ、19時45分に理事会を解散した。

以上